

No.	ご意見	回答	局	担当課
1	<p>(1) 学校現場への情報提供について 川尻小に勤務していたとき、前方後円墳の勉強をしたが、城南町に前方後円墳があることを先生が知らなかった。そういう情報を先生に伝えてほしい。</p>	<p>〔教育長〕 今は先生が忙しくて、なかなか文化財等のことを勉強する時間がないが、働き方改革を進めることにより、学校の外のことも勉強できる時間を作っていく。そうした世の中のことも含めて、先生たちに勉強してほしいという気持ちはあるので、働き方改革のなかでやっていきたい。</p> <p>-----</p> <p>【文化振興課 追記】 南区には国指定史跡の塚原古墳群をはじめ多くの古墳がある。また古墳だけではなく、多くの遺跡や古い町並み、さらに仏像をはじめとする文化財が数多く残っている。こういった文化財等を広く認知していくためにも、教育員会事務局と連携し、先生方への周知を図っていきたい。</p>	経済観光局	文化振興課
	<p>(2) 城南町には文化財が49あったが、市に合併して5つだけが熊本市の文化財となり、残りの44は市の文化財になっていないので、できれば南区の文化財にできないか。</p>	<p>〔南区長〕 旧城南町に文化財があることは承知しており、今まで市の指定が無いことも知っている。区で文化財に指定するのはいいアイデアだと思う。私も今年度、地域の文化財、文化を大事にしていこうというテーマをあげており、各まちづくりセンターと協力しながら検討させていただきたい。</p> <p>〔市長〕 文化財は指定して保存すればいいというものではない。これをいかに皆さんに知ってもらい活用していただくか。また、多くの人に訪れてもらい学びを深めてもらう。そうして繋がっていくことで更に魅力が深まると思う。</p> <p>-----</p> <p>【文化振興課 追記】 旧城南町の文化財については、順次調査を進めているところで、準備ができたものから指定に向けて熊本市文化財保護委員会に諮問していくこととしている。また、今後は指定・未指定を問わず、郷土の魅力ある文化財について広く認知してもらえよう、区との連携を含め、新たな取組を検討しているところ。</p>	経済観光局 南区役所	文化振興課 総務企画課 城南まちづくりセンター
	<p>(3) 豊田小や隈庄小の体育館には車いす用のトイレがない。地震の際は施設の方々が避難されてきたが、そもそもスロープがなく、車いすで体育館に入れなかった。ぜひ避難所になったときのことも考えて設置してほしい。</p>	<p>〔教育長〕 体育館については、車いすでも使用できる多目的トイレやスロープ設置等を順番に行っている。できることから順番に改修しているので、お待ちいただきたい。なお、体育館は、避難所として使用することも想定していることから、できるだけ早く対応してまいりたい。</p>	教育委員会	施設課
	<p>(4) 隈庄小の児童数は現在727人で、現在3つのプレハブが建っている。運動会のときは、保護者のテントも立てられない。それに加えて職員室が狭い。職員室に先生たちが入らない。今後どうなるのか。</p>	<p>〔教育長〕 隈庄小については深刻な問題であると捉えており、教育委員会としても何とかしなければならないと認識している。ただ、敷地は全体的に狭く、5階建て10階建てにするのも困難であるため、現在、良策を考えているところである。本市ではこれまで分離校の基準については人数を考慮していたが、今後は人口密度の視点についても考慮していかないといけない。</p>	教育委員会	施設課 学務課
	<p>(5) 隈庄小の給食室について 給食を人数分作るのに、給食室が狭すぎるということで、先に給食室の工事が始まるという話も聞いているが、どうなのか。</p>	<p>【健康教育課 追記】 今のところ、施設面ではなく備品の入れ替えで対応していく所存。 より多くの人分を調理できるよう、夏休みに、既存の調理器具を大型のものに入れ替える等の対策をとる予定。</p>	教育委員会	健康教育課

No.	ご意見	回答	局	担当課
	<p>(1) 文化財について 小さいころから相撲ファンである。以前、藤崎宮の敷地に吉田司家があったが、今はなくなったと聞いた。市で買い取れなかったのか。</p>	<p>〔市長〕 吉田司家について、そうした歴史があったことを我々が後に繋いでいくことは重要であると思っている。熊本の歴史のなかで相撲と非常に深い関係があるということをPRしていくのは大事なことなので、今残された文化財を次にどう繋げていくのかということも含めて検討させていただきたい。</p> <p>-----</p> <p>【文化振興課 追記】 吉田司家については、明治10年の西南戦争以降に北千反畑（藤崎宮参道沿い）に移動してきたが、その敷地は平成16年に競売にかけられ、現在、跡地にはマンションが建っており説明板が設置されている。熊本市は吉田司家跡をはじめ相撲町の地名が残るなど、相撲との深い関りがあることを今後PRしていきたい。</p>	経済観光局	文化振興課
2	<p>(2) 英語教育等について 私どもの時代は、小学校のときはほとんど空襲警報が鳴って逃げ惑うような状況だった。それから敵国語ということで英語もなかった。先ほど現代の機器を見て、電子黒板やタブレットはいいと思う。子どもたちはやっているが、私たちは習わず、そういう時代を過ごした。携帯電話はもっているが、やっとLINEで東京の子ども達とやりとりしているが、いい時代になった。</p>	<p>〔市長〕 英語が敵国語という、そういう時代だったんだと、私も聞いたことはある。そうやって教えられた世代のみなさんがいらっしゃるということで、そういう歴史も含めて子ども達が英語を学ぶと、時代の変遷とともに今は逆に国際的には共通で一番簡単にコミュニケーションがとれるというような言葉でもある。そういう意味ではずいぶん時代が変わってきている。</p> <p>〔教育長〕 今の学校は空襲に怯えることなく、タブレットや電子黒板、そういったことを考えていただけるだけでも幸せなことだと、話を聞いていて思った。</p>	教育委員会	指導課 教育センター
	<p>(3) 金峰山少年自然の家について 金峰山の少年自然の家の廃止を検討されていると新聞で読んだ。子どもときの成長の過程で「遊び」は重要な要素だと思う。市内に遊ぶ場所が少ない中、自然の家で1泊か2泊して仲間が増えたり、助けあったりする経験は、現在のいじめ問題等を鑑みると、いい教育になると思う。</p>	<p>〔教育長〕 金峰山少年自然の家は体育室を除く全棟で屋根の不具合が見つかったため受け入れを中止している。もし使うなら建て直しが必要。廃止すると決めたわけではないが、これからどうするかを考えないといけない。子どもの自然体験活動や地元への還元について考えながら、これからの使い方を検討している。</p> <p>〔市長〕 阿蘇の国立の施設や、県立の天草、芦北、菊池、豊野の施設へ受け入れ先を変更した。私も小学校の頃に宿泊体験をしたが、そうした体験が非常に重要だと思うので、教育のICT化だけでなく、実際に体験する機会も確保していきたい。</p>	教育委員会	青少年教育課

No.	ご意見	回答	局	担当課
3	<p>(1) 食事と健康について 食事から健康をつくるということに取り組んでおり、広めていきたいと考えているが、熊本市は食事から健康をつくることを推進していないと個人的に感じる。予防医学というか、根本から良くすることで、医療費の削減につながるというところにも目を向けてほしい。アプリでポイントが貯まることもいいと思うので、例えば食事とかそういうものも関係して、ポイントが貯まるようにできるといい。 例えば熊本県の有機農業、オーガニックの面積は全国で2、3位だが、それを押し上げていこうとする動きが少ない。順位を争っている秋田県は、JAがオーガニックを全国に流通させようという取組を独自でしている中で、熊本はそこまで動きがない。それも含めて、農業、健康、医療も含めていい取組が広がっていけばいいと考えている。</p>	<p>〔市長〕 今、ポイントの中に食事は入っていないが、食生活改善推進委員が各区におり、食事の改善は重要なことだと考えている。 例えば高血圧などの生活習慣病が非常に増えたある都市では食事から健康をつくっていった。食事は健康につながっているため、食事に対する取組がポイント付与できるよう、検討してまいりたい。 本市の農水局でもオーガニック（有機農業）に一生懸命取り組んでいるので、そのような取組もぜひ参考にさせていただいて、そういったものをPRできるよう、しっかりやっていきたい。またアイデアがあればぜひお聞かせいただきたい。</p> <p>-----</p> <p>【農業支援課 追記】 有機農業の振興については、本市農水産業計画における施策項目「環境に配慮した農業及び安全・安心な農産物づくりの推進」に位置付けており、「熊本市夢と活力ある農業推進事業」や「環境保全型農業直接支払交付金」を活用し、有機JAS認証取得経費の一部補助などの支援を行っている。</p>	健康福祉局 農水局	健康づくり推進課 農業支援課
4	<p>(1) プールについて 城南町のB&Gのプールが地震で使えなくなっている。改修して使えるようになるということだが、具体的にいつごろから使えるようになるのか。小学校の夏休みのプール開放も、保護者が7、8人付かないとできないということで、開放しない学校も増えており、公共の安く泳げるプールが早くできないかと思っている。健康増進のため、将来的には冬でも使える温水プールもほしい。</p>	<p>〔市長〕 B&Gを知らない方も南区には多いと思う。アクアドームもそうだが、いろんな取組を、皆さんのニーズに合うようにしていくことも重要。</p> <p>-----</p> <p>【スポーツ振興課 追記】 城南B&G海洋センター復旧スケジュールは以下のとおり。 2019（令和元）年度 設計業務委託 2020（令和2）年度 復旧工事 2021（令和3）年度 供用再開</p> <p>【健康教育課 追記】 小学校の夏休みのプール開放の実施については、各小学校のプール開放運営委員会により決定されている。 旧城南町の3校（杉上小、隈庄小、豊田小）については、今年度の実施予定はないとのことである。</p>	経済観光局 教育委員会	スポーツ振興課 健康教育課

「市長とドンドン語ろう！」 令和元年（2019年）5月12日 南区 アスパル富合研修室 意見交換内容 参加者：32名

No.	ご意見	回答	局	担当課
5	(1) 高齢者のタクシー代補助について 70歳以上のがん検診無料化は喜ばしいことだが、高齢で免許を返上した方はそこまでどうやって行くかという話で、さくらカードでもいいが、近隣市町村がやっているように、高齢者にタクシー代を月いくらかで補助できないか。	〔市長〕 さくらカードについては、もともと高齢者に積極的にお出かけしていただくことを目的としているが、利用者がものすごく減っている。バスの利用者も減っており、どうしたら皆さんのニーズに合うのか考える必要がある。 それから負担の割合の問題もある。そうしたことを全部整理しながら一番いい仕組みになればいいと考えている。	健康福祉局	健康福祉政策課 高齢福祉課
	(2) 市電の延伸について 市民病院までの市電は早くできるといい。東区の高校に通う子どももいるので、市電が使えると便利になる。	【交通政策課 追記】 本市が目指す多核連携都市の実現のためには、公共交通の充実が必要不可欠であり、特に、市電については、定時性、速達性、輸送力など優れた機能を有した基幹公共交通であることから、その充実を図ることは重要である。 このようなことから、平成27年度に延伸ルートの選定や調査に着手し、平成29年度からは、優位性が高い自衛隊ルートについて市民の皆様にご意見を伺いながら、検討を深めているところである。 延伸の検討を更に進めるには、市民の皆様のご理解とともに議会での論議が必要と考えており、市電延伸の効果等について今後とも丁寧な説明を行ってまいりたい。	都市建設局	交通政策課
	(3) 市電の運転時間について 富合駅から夜に飲みに出たとき、帰りにJRの電車がまだあっても、市電が動いていないときがある。夏季の金曜は遅くまで動いていたこともあった。 市電の最終は、熊本駅の最終の時間まで動いてほしい。	〔都市建設局長〕 市電の最終とJRの接続について、利用者の立場で環境を整えることは重要と考えている。JRにはそういった意見をお伝えしたい。バスに関して言えば、深夜バスが走っているところもあるので、いろんなニーズに応じて、他の機関とも連携していきたい。	交通局	運行管理課
6	(1) 防犯カメラの設置について 私は富合駅周辺を防犯や環境対策で、毎月一回JRと一緒に掃除している。以前の駅前には自転車で一杯だったが、自転車対策室と協議した結果、きれいになり、大変良かったと思う。 ただ、富合駅の自転車の盗難が相次いで困っている。防犯カメラも一つ付いたが、もう一つ別のところにも付けてほしい。それと西側に駐輪場が出来たので、ここにも一つ防犯カメラの設置をお願いしたい。	〔都市建設局長〕 カメラについては、設置の経緯を含め検討させていただきたい。 ----- 【土木管理課自転車対策室 追記】 当該防犯カメラは、平成30年度に富合校区自治協議会により設置したものである。 本市における駐輪場の防犯カメラについては、まちなか駐輪場の他、熊本駅・新水前寺駅等利用が多い駐輪場に設置している。 富合駅駐輪場への防犯カメラについては、今のところ設置予定はないが、他駐輪場とともに“鍵かけ”や“二重ロック”の告知啓発を行い、盗難防止に一層努めていきたいと考えている。 【富合地域整備室 追記】 昨年、富合まちづくりセンターを通して、市道路施設（照明施設への添架）への防犯カメラの設置可否について相談があった。検討の結果、構造上の理由等により市道路施設への設置は困難であることを伝えたことから、平成30年11月、既設電柱への添架を前提に道路法の規定に基づき清藤自治会等から道路占用の許可申請が提出された。許可後、富合駅東側入口先の電柱に設置されている。今回、ご意見を踏まえ、改めて要望者に要望内容の聴き取りを行った結果、防犯と治安の目的から、富合駅東側入口と西側入口の市道上に、道路が広範囲で映る防犯カメラの設置を要望したいとのことであったが、要望の目的は防犯と治安目的のカメラ設置であることから、道路管理者としての設置は難しいと考えている。 【富合まちづくりセンター追記】 富合校区自治協議会が以前から防犯カメラ設置を課題とする中、富合まちづくりセンターにおいて助成金の紹介や設置許可申請手続き等の支援を行った。	都市建設局 南区役所	自転車対策室 富合地域整備室 富合まちづくりセンター
	(2) 富合駅の券売機について 富合駅の券売機は西側にしかない。東側から乗る人は一回西側に行って、また帰って乗る必要がある。JRの関係だと思うが、ぜひ熊本市からも東側にも券売機をお願いしてほしい。	〔都市建設局長〕 券売機についても、JRと会う機会にそういうニーズがあることを伝える。	都市建設局	交通政策課

No.	ご意見	回答	局	担当課
	<p>(1) 道路について ボランティアで旗振りをしているが、通学路のすぐ近くをトラックが通る。地震後、新しい家やマンションがどんどんできており、工事車両の出入りが増えた。歩行者の安全対策を考えてほしい。今後必ず事故が起こると思う。</p>	<p>〔都市建設局長〕 土木センターとも繋いで至急調査したい。ただし、どうしても斜めの切り込みについては、宅地の高さや道路の高さにより、なかなかフラットにならないことも理解いただきたい。そちらの許可も我々土木で出しているの、安全に利用していただく環境について十分努めていく。今年度は交通安全の道路の計画については、改めて一路線一路線見直していく予定なので、そのなかで検討していきたい。</p> <p>〔市長〕 点検について皆さんにお願いしたいのは、ここは危険だとか、ここは変えてほしいとか、気付いたことをどんどんまちづくりセンターや土木センターにお寄せいただくと、そういったものをどんどん計画のなかに入れながら、予算の関係があったり工事の期間もあるが、ぜひそういったところは改善していきたい。私もウォーキングをしているが、やはり考えないといけないところは一杯ある。歩くと結構見つけたり気付く。健康づくりのために歩いて、尚且つ市役所にここは変えてもらおうということを発見していただくと、健康づくり&快適な都市生活に繋がっていく。なお、この会の終了後に早速ご指摘の道路を確認したい。</p> <p>-----</p> <p>【西部土木センター道路課 追記】 ご要望の箇所は、ご指摘のとおり切り下げにより歩道が波打っている状態であることを確認した。切り下げは、申請人の申し出により、技術基準に合っていれば承認する必要があるが、指導等を行い、敷地への乗入と歩道の安全性を確保できるよう努めていく。</p>	都市建設局	西部土木センター道路課
7	<p>(2) バス路線について 東バイパスにはバスが走っていない。できれば、県会議事堂から東バイパス、港までの路線にバスが1日に2時間おきでも通るようにしてほしい。</p>	<p>【交通政策課 追記】 東バイパスを運行するバス路線としては、県会議事堂を含めた市東部方面と西南部をつなぐ東バイパスライナーが運行されてる。運行本数は1日22便で、1時間に1本程度の運行となっている。 また、熊本港への直行便としては、交通センターを発着としたバス路線が運行されているが、この東バイパスライナーでも新土河原バス停で乗り換えることにより、ご利用いただくことができる。 東バイパスライナーを含め、その他のバス路線についても、さらなる周知に努めてまいる。</p>	都市建設局	交通政策課
	<p>(3) 横断歩道について 横断歩道の信号の点滅が短いので、県警だとは思いますが何とかしてほしい。私も急いで転んで怪我をしたことがある。</p>	<p>【生活安全課 追記】 該当の横断歩道の信号については、ご意見を県警に伝えており、県警において現場確認を行うと伺っている。</p>	市民局 都市建設局	生活安全課 西部土木センター道路課
	<p>(4) さくらカードについて 私は仕事をやめてから散歩を始めたが、自転車に衝突して膝を痛めた。たまたま元水泳選手がレディースゴルフで熊本に来た時に会って、足を痛めているという話をしたら、プールがいいと勧められた。それから私は週に1、2回アクアドームに通い水中ウォークをしている。子ども達から言われ免許を返上したが、問題はバスがない、便が少ない。いよいよ令和になって今月中にアクアドーム行きがなくなる。公共施設の利用時はタクシーにもさくらカードを使えるようにできないか。</p>	<p>〔市長〕 さくらカードについては、もともと高齢者に積極的にお出かけしていただくことを目的としているが、利用者がものすごく減っている。バスの利用者も減っており、どうしたら皆さんのニーズに合うのか考える必要がある。 それから負担の割合の問題もある。そうしたことを全部整理しながら一番いい仕組みになればいいと考えている。</p>	健康福祉局	健康福祉政策課 高齢福祉課

No.	ご意見	回答	局	担当課
8	(1) 著町橋について 著町橋の工事進捗はどうなっているか。	〔都市建設局長〕 著町橋については、城南スマートインターができた関係で、著町の交通量が約5%減ったという情報を得ている。上流にある田口橋などが地震の改修ができておらず、そのあたりの最新の交通の流れ等の調査を検討していく。 〔道路整備課 追記〕 田口橋については、県で災害復旧工事を行っており、今夏に復旧完了すると聞いている。 また、現在、嘉島町の著町橋北側交差点においても、国道266号の信号通過時間を長くするため、県で県道熊本嘉島線（県管理）に左折レーンを設置する工事をR1年度まで実施すると聞いている。	都市建設局	道路整備課 西部土木センター道路課
	(2) 国道266号について 266号線の隈庄ダイノブのちょっと先の四つ角の信号で渋滞している。	〔市長〕 実際の車の流れが変わったり、新しい道路が出来たり、信号が出来たりすると、急に状況がうまくいかない場合がある。ぜひ早めにお知らせいただきたい。我々も積極的に県警と協議していく。それと、スマートインターの曲がり口の信号についても調査のうえ県警とも詰めたい。 〔西部土木センター道路課 追記〕 ご指摘の箇所は、右折信号が設置され、渋滞する時間帯があることから、熊本南警察署交通規制課に情報提供し、信号現示について協議する。	都市建設局	道路整備課 西部土木センター道路課
9	(1) 公共交通機関の利用について パーク＆ライドのパークの無料化ができれば、公共交通機関の利用が進むと思う。	〔市長〕 パーク＆ライドで利用者の負担が増えればマイカーの方がいいとなるので、そこも含めて全体的な交通として考えなければならない。市民のニーズにどう合わせていくか、これから議論していきたい。 〔都市建設局長〕 パーク＆ライドの無料化については、ご意見として非常にありがたい。今後の交通をどうしていくかというときに、我々もパーク＆ライドをやるといいながら、なかなか利用者の負担が増えれば、マイカーの方がいいとなるので、そこも含めて全体的な交通として考えなければならない。市民のニーズにどう合わせていくか、これから真剣に議論していきたい。貴重なご意見として伺う。	都市建設局	交通政策課
	(2) 交通渋滞の改善について 2車線化よりは、中央分離帯を作って一車線のままで右折車が詰まらないようにするだけでもだいぶ変わると思う。立体交差点もできる場所はしてほしい。	〔市長〕 二車線より一車線、右折レーンをきちんと曲がれるようにする、そうすると矢印信号をどう付けるかとか、どの長さにするかとか、こういう制御の問題にもつながってくる。こういったことについては、具体的に皆さんが思う問題や課題をお伝えいただければ、丁寧に取り組んでいきたい。その流れが変わるだけで、その後がスムーズになるとか、ちょっとしたことで変わる。私は20数年前から言っているが、熊本に来て信号の制御がおかしいと思った。県議会でもいろいろ言ったが、東京はずっと行くとずっと青で流れが制御されているのに、熊本はそうならないのか、という話をした。 やはりコンピュータ制御の管制システムの話とかあるが、県警も東京の警視庁に研修に行って改善はしているが、道の構造的な問題等もある。道路と交通に関しては自動車交通、それからタクシー、バス、JR、市電、これらをどれくらい連携しながらやっていけるのか、使いやすくなるのか、それでバランスをシフトしていく必要があると考える。 〔都市建設局長〕 交差点改良については、ちょっと右折レーン作るだけで後ろの流れ変わる。交通の安全上も効果が大きい。簡易的な交差点改良についても、市長がmanifestoに挙げているので、我々も県警と一緒に協議していきたい。箇所をこなしていきたいというのが我々の思いである。	都市建設局	道路整備課
	(3) 交通結節点について 今は交通センターに全部集まる形なので、他のところに交通結節点が増えて、移動できる場所ができればいいと思う。 一つの案として、交通結節点の中に、例えばカフェなど休憩できる場所や自販機コーナーとか。そういうのを含めてできると、利用者は交通センターまで行かなくても、休みつつバス停で待つことができる。	〔市長〕 現在、バス待ち処をコンビニと提携してやっている。バスを待つ間、コンビニのイトインをバス待ち処にして、バスが近づいてきたらロケーションシステムで分かるとか、そういったことで少しずつ改善しようとしている。皆さんが、これだったら便利で車じゃなくてもいいと思っていただけるような取組をやっていきたい。ぜひご要望、ご意見、ご提案、アイデアがあればお寄せいただきたい。	都市建設局	交通政策課